

【第二期計画における工程管理の考え方】

- 各施策について、工程表に基づき推進するとともに、施策の性質に応じて設定したK P I の達成に向けて取り組む。
- 専門家会議は、進捗が特に重要な施策について、ワーキング・グループを設置し、定期的に検討状況を検証する。
- 専門家会議は、第二期計画の中間年度である令和6年度に、中間検証として、各施策の進捗状況を踏まえ、個別の課題の整理・検討を行う。

WG名	① 総合的な権利擁護支援策の検討WG	② 成年後見制度の運用改善等に関するWG	③ 地域連携ネットワークWG
主査	山野目委員	新井委員	上山委員
論点	総合的な権利擁護支援策の検討に関すること	適切な報酬算定に向けた検討及び報酬助成の推進等に関すること	対応困難事案に関すること
令和4年度 開催実績	第1回 令和5年1月16日 ・モデル事業参加自治体報告	第1回 令和4年9月27日 ・報酬実情調査について ・成年後見制度利用支援事業による助成の仕組みと概算要求について ・民事法律扶助の仕組みについて	第1回 令和4年9月2日 ・中核機関や市町村に寄せられる後見人等に関する対応困難な相談の内容及びその対応について
		第2回 令和4年11月8日 ・海外の報酬決定と報酬助成の仕組みについて	第2回 令和4年10月31日 ・専門職団体や家庭裁判所に寄せられる後見人等に関する対応困難な相談の内容及びその対応について ・機関間の連携方策について
		第3回 令和5年2月21日 ・成年後見制度利用支援事業に関する研究事業の中間報告について ・報酬実情調査について	第3回 令和5年1月30日 ・後見人等に関する相談に関する中核機関・市町村・専門職団体・家庭裁判所の役割及びこれに応じた対応フロー等の整理について
令和5年度 開催実績	第2回 令和5年6月27日 ・モデル事業参加自治体報告 ・金融庁報告	第4回 令和5年7月27日 ・適切な報酬の算定に向けた検討の方向性について ・成年後見制度利用支援事業を全国で適切に実施する方策の検討の方向性について	第4回 令和6年2月19日 ・中核機関や市町村、専門職団体による試行結果及び裁判所における取組状況について
	第3回 令和6年2月1日 ・モデル事業参加自治体報告		